

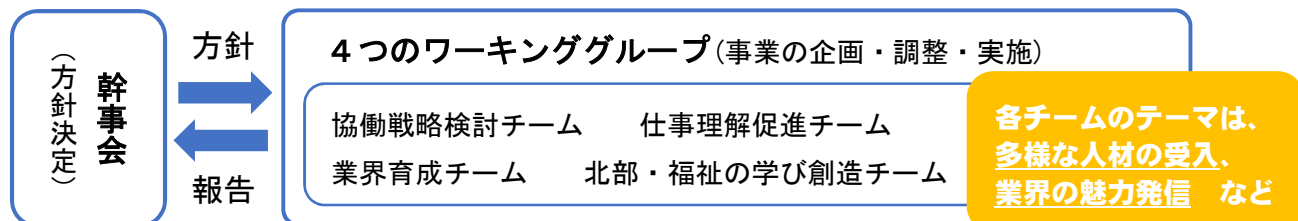
# 介護・福祉現場における生産性向上に係る取組（京都府）

## 1 業界と協働した情報共有と課題整理



### きょうと介護・福祉ジョブネットの運営

（現場職員、関係団体、職能団体等が参集し意見を交わす人材確保のプラットフォーム）



介護・福祉サービス関係機関が一体となって具体的な事業の企画・調整を行うことにより、質の高い介護・福祉人材の安定的な確保・育成・定着を目指す。



## 2 生産性向上に係る取組



「ジョブネット」で協議・検討しながら取組を推進

京都府では、介護・福祉人材確保・定着の取組の一環として、介護福祉職場への多様な人材の参入や業務効率化を推進している。

### 京都府介護・福祉人材確保総合事業の概要

#### I 介護・福祉人材総合支援センター事業の運営

福祉職場への就労支援や定着支援、現任者のキャリアアップを一体的に支援

#### II 福祉人材育成認証制度等の活用促進

業界の「見える化」と若者への魅力発信、事業所の人材育成や定着環境の整備を支援

#### III 京都府北部福祉人材養成システム推進事業

府北部地域の特性を活かして介護・福祉人材の確保・定着を支援

#### IV 介護・福祉現場の革新

### 多様な人材の参入促進〈確保・育成〉

- ・介護助手等普及推進員を設置し、介護助手の普及、担い手開拓、マッチングを推進（R4～）
- ・外国人介護人材支援センターを設置（R2.6～）し、外国人介護人材の受入に係る相談支援、日本語や介護技術に関する研修、情報収集・発信等を実施

### 事業所の体制整備、業務の効率化〈定着〉

- ・介護業務の機能分化による体制整備支援  
（事業所向けセミナーの開催、マニュアル作成等）（R3～）
- ・介護ロボット・ICT機器の導入支援

